

シラバス〔道徳〕

| 学年 | コース | 教科 | 科目 | 単位数 |
|----------------------|-----------|----|----|-----|
| 中学1年 | グローバル選抜探究 | 道徳 | 道徳 | 1 |
| 教科書・教材 | | | | |
| 『中学道徳 あすを生きる1』日本文教出版 | | | | |

| 授業のねらい（年間指導目標） | |
|---|---|
| 生徒一人ひとりが、道徳的な課題に対して受け身ではなく主体的に向き合い、対話や議論を通じて、自分の考えを伝え、他者の考えを理解し、自分の考えを広げ、深めながら、道徳性を高める。 | |
| 授業の進め方（年間指導計画） | |
| 1学期 | ～「いじめ」と向き合う①～ 「近くにいた友」、「さかなのなみだ」 |
| | ～よりよい社会と私たち①～ 「違いを乗り越えて」、「あふれる愛」 |
| 2学期 | ～よりよい社会と私たち②～ 「疾走、自転車ライダー」、「部活の帰り」 |
| | 「富士山から変えていく」、「木の声を聞く」 |
| 3学期 | ～「いじめ」と向き合う②～ 「旗」、「自分だけ「余り」になってしまう・・・」 |
| 評価方法 | |
| 各学習活動において、観察や会話、作文やノートなどの記述内容を通し、以下の項目を中心に、総合的に評価する。 | |
| ①一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展しているか。 | |
| ②自らの生活や考えを振り返り、自己の在り方・生き方をより深く考えることができたか。 | |
| 備 考 | |
| | |

シラバス〔道徳〕

| 学年 | コース | 教科 | 科目 | 単位数 |
|----------------------|------|----|----|-----|
| 中学1年 | 未来探究 | 道徳 | 道徳 | 1 |
| 教科書・教材 | | | | |
| 『中学道徳 あすを生きる1』日本文教出版 | | | | |

| 授業のねらい（年間指導目標） | |
|---|---|
| 生徒一人ひとりが、道徳的な課題に対して受け身ではなく主体的に向き合い、対話や議論を通じて、自分の考えを伝え、他者の考えを理解し、自分の考えを広げ、深めながら、道徳性を高める。 | |
| 授業の進め方（年間指導計画） | |
| 1学期 | ～「いじめ」と向き合う①～ 「近くにいた友」、「さかなのなみだ」 |
| | ～国際理解～ 「違いを乗り越えて」、「あふれる愛」 |
| 2学期 | ～安全に生きる～ 「疾走、自転車ライダー」、「部活の帰り」 |
| | ～環境～ 「富士山から変えていく」、「木の声を聞く」 |
| 3学期 | ～「いじめ」と向き合う②～ 「旗」、「自分だけ「余り」になってしまう・・・」 |
| 評価方法 | |
| 各学習活動において、観察や会話、作文やノートなどの記述内容を通し、以下の項目を中心に、総合的に評価する。 | |
| ①一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展しているか。 | |
| ②自らの生活や考えを振り返り、自己の在り方・生き方をより深く考えることができたか。 | |

| 備考 |
|-----------|
| |

シラバス〔道徳〕

| 学年 | コース | 教科 | 科目 | 単位数 |
|----------------------|-----------|----|----|-----|
| 中学2年 | グローバル選抜探究 | 道徳 | 道徳 | 1 |
| 教科書・教材 | | | | |
| 『中学道徳 あすを生きる2』日本文教出版 | | | | |

| 授業のねらい（年間指導目標） | |
|---|---|
| 生徒一人ひとりが、道徳的な課題に対して受け身ではなく主体的に向き合い、対話や議論を通じて、自分の考えを伝え、他者の考えを理解し、自分の考えを広げ、深めながら、道徳性を高める。 | |
| 授業の進め方（年間指導計画） | |
| 1学期 | ～集団生活と私たち～ 「挨拶は言葉のスキンシップ」、「自分の弱さと戦え」、「ハイタッチがくれたもの」 |
| | ～本当の友だちとは～ 「五月の風 -カナ-」、「五月の風 -ミカ-」、「自分ってなんだろう」 |
| 2学期 | ～人との関わり方～ 「名乗り出なかった友」、「ヨシト」、「ネット将棋」 |
| | ～尊い生命と個性を見つめて～ 「最後のパートナー」、「リスペクト アザース」、「きいちゃん」 |
| 3学期 | ～地域社会への貢献と将来について考える～ 「避難所にて」、「おばちゃんのくれた”おまじない”」、「体験ナースをとおして」 |
| 評価方法 | |
| 各学習活動において、観察や会話、作文やノートなどの記述内容を通し、以下の項目を中心に、総合的に評価する。 | |
| ①一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展しているか。 | |
| ②自らの生活や考えを振り返り、自己の在り方・生き方をより深く考えることができたか。 | |

| 備考 |
|-----------|
| |

シラバス〔道徳〕

| 学年 | コース | 教科 | 科目 | 単位数 |
|----------------------|------|----|----|-----|
| 中学2年 | 未来探究 | 道徳 | 道徳 | 1 |
| 教科書・教材 | | | | |
| 『中学道徳 あすを生きる2』日本文教出版 | | | | |

| 授業のねらい（年間指導目標） | |
|---|---|
| 生徒一人ひとりが、道徳的な課題に対して受け身ではなく主体的に向き合い、対話や議論を通じて、自分の考えを伝え、他者の考えを理解し、自分の考えを広げ、深めながら、道徳性を高める。 | |
| 授業の進め方（年間指導計画） | |
| 1学期 | ～集団生活と私たち～ 「挨拶は言葉のスキンシップ」、「自分の弱さと戦え」、「ハイタッチがくれたもの」 |
| | ～本当の友だちとは～ 「五月の風 -カナ-」、「五月の風 -ミカ-」、「自分ってなんだろう」 |
| 2学期 | ～人との関わり方～ 「名乗り出なかった友」、「ヨシト」、「ネット将棋」 |
| | ～尊い生命と個性を見つめて～ 「最後のパートナー」、「リスペクト アザース」、「きいちゃん」 |
| 3学期 | ～地域社会への貢献と将来について考える～ 「避難所にて」、「おばちゃんのくれた”おまじない”」、「体験ナースをとおして」 |
| 評価方法 | |
| 各学習活動において、観察や会話、作文やノートなどの記述内容を通し、以下の項目を中心に、総合的に評価する。 | |
| ①一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展しているか。 | |
| ②自らの生活や考えを振り返り、自己の在り方・生き方をより深く考えることができたか。 | |

| 備考 |
|-----------|
| |

シラバス〔道徳〕

| 学年 | コース | 教科 | 科目 | 単位数 |
|----------------------|-----------|----|----|-----|
| 中学3年 | グローバル選抜探究 | 道徳 | 道徳 | 1 |
| 教科書・教材 | | | | |
| 『中学道徳 あすを生きる3』日本文教出版 | | | | |

| 授業のねらい（年間指導目標） | |
|---|---|
| 生徒一人ひとりが、道徳的な課題に対して受け身ではなく主体的に向き合い、対話や議論を通じて、自分の考えを伝え、他者の考えを理解し、自分の考えを広げ、深めながら、道徳性を高める。 | |
| 授業の進め方（年間指導計画） | |
| 1学期 | ～「いじめ」と向き合う①～ 「銀メダルから得たもの」、「違うんだよ、健司」 |
| | ～よりよい社会と私たち①～ 「あるレジ打ちの女性」、「『稲むらの火』余話」 |
| 2学期 | ～「いじめ」と向き合う②～ 「言葉の向こうに」、「二通の手紙」 |
| | ～よりよい社会と私たち②～ 「電車の中で」、「臓器ドナー」 |
| 3学期 | ～よりよい社会と私たち③～ 「本とペンで世界を変えよう」、「町内会デビュー」 |
| 評価方法 | |
| 各学習活動において、観察や会話、作文やノートなどの記述内容を通し、以下の項目を中心に、総合的に評価する。 | |
| ①一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展しているか。 | |
| ②自らの生活や考えを振り返り、自己の在り方・生き方をより深く考えることができたか。 | |

| 備考 |
|-----------|
| |

シラバス〔道徳〕

| 学年 | コース | 教科 | 科目 | 単位数 |
|----------------------|------|----|----|-----|
| 中学3年 | 未来探究 | 道徳 | 道徳 | 1 |
| 教科書・教材 | | | | |
| 『中学道徳 あすを生きる3』日本文教出版 | | | | |

| 授業のねらい（年間指導目標） | |
|---|---|
| 生徒一人ひとりが、道徳的な課題に対して受け身ではなく主体的に向き合い、対話や議論を通じて、自分の考えを伝え、他者の考えを理解し、自分の考えを広げ、深めながら、道徳性を高める。 | |
| 授業の進め方（年間指導計画） | |
| 1学期 | ～「いじめ」と向き合う①～ 「銀メダルから得たもの」、「違うんだよ、健司」 |
| | ～よりよい社会と私たち①～ 「あるレジ打ちの女性」、「『稲むらの火』余話」 |
| 2学期 | ～「いじめ」と向き合う②～ 「言葉の向こうに」、「二通の手紙」 |
| | ～よりよい社会と私たち②～ 「電車の中で」、「臓器ドナー」 |
| 3学期 | ～よりよい社会と私たち③～ 「本とペンで世界を変えよう」、「町内会デビュー」 |
| 評価方法 | |
| 各学習活動において、観察や会話、作文やノートなどの記述内容を通し、以下の項目を中心に、総合的に評価する。 | |
| ①一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展しているか。 | |
| ②自らの生活や考えを振り返り、自己の在り方・生き方をより深く考えることができたか。 | |

| 備考 |
|-----------|
| |